



# みどりの子

令和7年6月号

所沢市立荒幡小学校  
校長 小林 雅行

## 1. 01の法則・0.99の法則

「五月雨をあつめて早し最上川」（松尾芭蕉）と俳句にも詠われているように、五月雨（梅雨）に降る雨が最上川に集まって、流れが速くなり、川の流れが勢いづいている様子から季節の躍動が感じられる時季になりました。

新しい学期が始まって2ヶ月。朝の登校時には、班長や副班長をはじめ、どの子ども「気持ちよい挨拶」をしてくれます。人生を豊かにおくる上で、挨拶はとても大切なことのひとつです。荒幡小学校のよき伝統として、これからも気持ちのよい挨拶が続くよう指導してまいります。

ところで、1.01の法則・0.99の法則をご存じでしょうか？

1を何回かけても、答えは1になります。つまり1の365乗は1です。ところが、1が1.01になると、1.01の365乗は37.8になります。逆に1が0.99になると、0.99の365乗は0.03となります。

**1.01の法則  $1.01^{365} = 37.8$**

**0.99の法則  $0.99^{365} = 0.03$**

これは何を意味しているのでしょうか・・・

例えば、1が通常の自分だとすると、+0.01は努力した自分。つまり、ちょっとしたことでも毎日（1年間＝365日）継続することで1年後には37.8倍になります。逆に、-0.01は怠けた自分。ちょっとした怠けを毎日（1年間＝365日）続けてしまうと、1年後にはなんと現在の0.03倍になってしまうのです。この0.03倍はやっていないに等しい数字です。

ちょっとしたがんばりが、1年後には大きな成果をもたらします。1年後、37.8倍の自分になるのか、0.03倍の自分になるのかは、毎日の小さな積み重ねで決まります。

手前味噌ではありますが本校のひまわり学級では、必ず毎朝、リトミックを行っています。この日々の小さな積み重ねが子供たちの「心・身体・脳」の成長にとっても大きな成果をもたらしています。

子供たちが学校で大きな花を咲かせられるよう、今後も教職員一同、努力して参ります。各御家庭におかれましても引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。

子供たちの活動の様子をホームページ（R7今日の出来事）にアップしています。

所沢市立荒幡小学校 検索

二次元コード

